

阿波市全庁評価シート 平成24年度実施事業対象

PLAN	No.	20	1	基本事務事業名	救急医療対策事業	事務事業名	救急医療対策在宅当番医制度	公的関与	1	シート作成日	平成25年6月28日	
	部局名	健康福祉部		課名	健康推進課	主務課長名	三木敦子		シート作成者名	山口由美子		
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営	<input checked="" type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)	2. 安全・安心のまちづくり			実施計画	事業の開始・終了					
		基本計画(施策)	(1) 保健・医療の充実			<input checked="" type="radio"/> 1 該当	平成	年	～	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策	(7) 地域医療体制の充実			<input type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等	医療法				
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)	休日又は夜間に治療を必要とする、比較的軽度の救急患者が対象です。									
		目的(どうい う状態に したいのか)	最終的	阿波市医師会と連携して、休日又は夜間の初期救急医療体制を確立し、市民が安心して生活できる環境を整えます。								
			今年度	休日や夜間に適切な医療が受けられるよう、阿波市医師会と、より連携を密にし救急医療体制を整備します。								
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)											
	① 阿波市医師会の当番医が、平日(午後11まで)と休日(午前9時～午後11時まで)の救急患者の診察治療を行います。											
	② 比較的軽度な救急患者の診察等を行います。											
	③											
	④											
	⑤											
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	最終目標				
		救急患者の発生数は予測できないため、指数設定に適しません。		目標								
				実績								
				目標								
				実績								
				目標								
			実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	1 保健衛生総務費	
			平成 23 年度決算	平成 24 年度決算	平成 25 年度予算	備考						
	直接事業費	国庫支出金		千円	千円	千円						
		県支出金		千円	千円	千円						
		地方債		千円	千円	千円						
		その他特定財源		千円	千円	千円						
		一般財源		3,198 千円	3,198 千円	3,198 千円						
		計(A)		3,198 千円	3,198 千円	3,198 千円						
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.083 人	502 千円	0.083 人	495 千円	0.083 人	488 千円				
		臨時・嘱託職種										
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
全体事業費(A+B)			3,700 千円	3,693 千円	3,686 千円							

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
							少ない	大きい				少ない	大きい
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	救急医療体制の確保は、市民の安全安心な生活に必要な不可欠であり、継続した提供が必要です。			<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある				<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない				<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	阿波市における初期救急医療体制の確保が図られ、市民が安心して生活がおくれる環境整備が図られています。			<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる				<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない				<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる				<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	在宅当番医受診患者数は、住民の疾病や負傷等の発生状況に左右されるため、数等の目標達成を図ることは困難です。			<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない				<input type="radio"/> あまり上がっていない		
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している				<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している				<input type="radio"/> 十分達成している		
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	救急医療体制を整備することにより、早期に適切な治療が受けられ、入院期間の短縮など医療費が抑えられると思われます。			<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない				<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
ACTION	評価点	一次評価					二次評価						
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
	今後の方向性	4	4	3	4	A	4	4	3	4	A		
		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	在宅当番医制度の継続見直しについて、阿波市医師会とのより密な連携協議が必要です。					同意見です。						
	改革案と実行計画	国の救急医療対策実施要項に基づくものであり、また市民が安心して生活がおくれるためにも、今後も継続していく必要があります。											
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成24年度実施事業対象

PLAN	No.	20	—	2	基本事務事業名	救急医療対策事業	事務事業名	病院群輪番制病院運営事業	公的関与	1	シート作成日	平成25年6月28日			
	部局名	健康福祉部		課名	健康推進課		主務課長名	三木敦子		シート作成者名	山口由美子				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(1) 保健・医療の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策		(7) 地域医療体制の充実				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		医療法			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		休日又は夜間に手術・入院を必要とする救急患者(第二次救急医療)が対象です。											
		目的(どうい う状態に したいのか)		最終的	東部Ⅲ医療圏に属し、住民の誰もが高度な救急医療を受けられるよう基盤の確立を行います。										
				今年度	休日や夜間に、誰もが適切で高度な医療が受けられるよう、救急医療体制を整備します。										
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 休日又は夜間の診療時間帯を複数の救急告示医療機関で当番制をとりながら、救急医療体制の確保を行います。														
	② 市が補助金を交付して支援します。														
	③														
	④														
	⑤														
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	最終目標					
			救急患者の発生数は予測できないため、指標設定に適しません。			目標									
						実績									
						目標									
						実績									
						目標									
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	4 衛生費		項	1 保健衛生費		目	1 保健衛生総務費	
			平成 23 年度決算	平成 24 年度決算	平成 25 年度予算	備考									
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円			千円				
		県支出金			千円			千円			千円				
		地方債			千円			千円			千円				
		その他特定財源			千円			千円			千円				
		一般財源			9,410 千円			9,398 千円			9,743 千円				
		計(A)			9,410 千円			9,398 千円			9,743 千円				
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.083 人	502 千円		0.083 人	495 千円		0.083 人	488 千円					
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円						
全体事業費(A+B)				9,912 千円			9,893 千円			10,231 千円					

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
							少ない	大きい				少ない	大きい
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	救急医療体制の確保は、住民の安心安全な生活に不可欠であり、継続した提供が必要です。			<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある				<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない				<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	阿波市における救急医療体制の確保が図られ、住民が安心して生活が送れる環境整備が図られています。			<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる				<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない				<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる				<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	患者数は、住民の疾病や負傷等の発生状況に左右される為、数等のみで目標達成を図ることは困難です。			<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない				<input type="radio"/> あまり上がっていない		
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している				<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している				<input type="radio"/> 十分達成している		
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	救急医療体制を整備することにより、早期に適切な治療が受けられ、入院期間の短縮など医療費が抑えられると思います。			<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない				<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	市立の医療機関がないため、既存の中核的な医療機関に頼らざるを得ません。平成25年度から医療機関が2医療機関に減り、2つの医療機関に患者が集中する事が予想されます。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	国の救急医療対策実施要綱に基づくものであり、中・重症の救急患者の医療確保のため、今後も継続していく必要があります。					同意見です。						
	委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成24年度実施事業対象

PLAN	No.	20	—	3	基本事務事業名	救急医療対策事業	事務事業名	小児救急医療支援事業	公的関与	1	シート作成日	平成25年6月28日			
	部局名	健康福祉部		課名	健康推進課		主務課長名	三木敦子		シート作成者名	山口由美子				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(1) 保健・医療の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策		(6) 精神保健・難病・感染症対策の推進				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		医療法			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		休日又は夜間に治療を必要とする小児救急患者が対象です。											
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	住民の誰もが安心して日常生活を送るため、とりわけいつ何時おこるかわからない小児の疾病・負傷時の、休日夜間の救急医療体制を確立します。										
				今年度	東部の医療機関に補助金を交付し、小児が休日や夜間に、適切な医療が受けられるよう救急医療体制の支援をします。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 休日又は夜間に診療を必要とする小児救急患者の救急医療体制の確保を行います。														
	② 複数の医療機関で当番制をとりながら、小児の救急医療体制を整備し、支援します。														
	③														
	④														
	⑤														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	最終目標					
			救急患者の発生数は予測できないため、指標設定に適しません。			目標									
						実績									
						目標									
						実績									
						目標									
					実績										
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	4 衛生費		項	1 保健衛生費		目	1 保健衛生総務費	
			平成 23 年度決算	平成 24 年度決算	平成 25 年度予算	備考									
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円			千円				
		県支出金	327		千円	340		千円	0		千円				
		地方債			千円			千円			千円				
		その他特定財源			千円			千円			千円				
		一般財源	165		千円	171		千円	543		千円				
		計(A)	492		千円	511		千円	543		千円				
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.083 人	502 千円		0.083 人	495 千円		0.083 人	488 千円					
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円						
全体事業費(A+B)		994 千円		1,006 千円		1,031 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
							少ない	大きい				少ない	大きい
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	安心して子育てができるためには救急医療体制の確保は、保護者にとって切実であり、必要不可欠です。そのためにも継続した提供が必要です。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	阿波市における小児救急医療体制の確保が図られ、安心して子育てができる環境整備が図られています。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	小児の救急搬送件数や人数は、予測不可能なため、数等のみで目標達成を図ることは困難です。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	救急医療体制を整備することにより、早期に適切な治療が受けられ、入院期間の短縮やその後の小児の成長等にもかかわり、医療費が抑えられると思われます。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
ACTION	評価点	一次評価					二次評価						
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	3	4	A	4	4	3	4	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
当面の課題	市立の医療機関がないため、既存の医療機関に頼らざるを得ませんが、平成25年度から県補助金が廃止され、県立中央病院に一本化されています。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	国の救急医療対策実施要綱に基づくものであり、小児救急患者の医療確保のため、今後も継続していく必要があります。					同意見です。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成24年度実施事業対象

PLAN	No.	20	—	4	基本事務事業名	予防接種事業	事務事業名	個別接種事務	公的関与	1	シート作成日	平成25年6月28日	
	部局名	健康福祉部		課名	健康推進課		主務課長名	三木敦子		シート作成者名	山口由美子		
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input checked="" type="checkbox"/> 3 全部委託		
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等		
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心のまちづくり		実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(1) 保健・医療の充実		<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成	年	～	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
	主要施策		(6) 精神保健・難病・感染症対策の推進		<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	予防接種法					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	予防接種法に基づく、対象年齢、対象者で阿波市に住民票のある者が対象です。										
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	阿波市医師会、阿波病院、徳島県広域化医療機関での実施により、感染症の流行を未然に防止し、健康増進を図ります。									
	事業の 活動内容	具体的などのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)											
① 徳島県医師会、阿波市医師会、阿波病院との契約事務を行います。													
② 麻しん風しん混合(MR)、麻しん、風しん、BCG、三種混合、二種混合、日本脳炎、単独不活化ポリオ、四種混合予防接種の対象者への個別通知と広報、阿波市ホームページ等による接種勧奨を行います。													
③ インフルエンザ予防接種の広報、ケーブルテレビ、ポスター掲示等による接種勧奨を行います。													
④ 接種後の台帳記帳とコンピューター入力を行います。													
⑤ 子宮頸がん、ヒブワクチン、小児の肺炎球菌ワクチン予防接種の対象者への個別通知と広報を行います。													
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	最終目標				
	予防接種率(MR I 期分)		接種者数÷接種対象者		%	目標	75	75	95	100			
	個人通知		通知回数		回	実績	78.6	93.5					
						目標	2	2	2	2			
						実績	2	3					
	広報、文字放送、学校からの通知		周知回数		回	目標	8	8	8	8			
					実績	8	8						
DO	予算費目	会 計	一般会計		款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	2	予防費
			平成 23 年度決算	平成 24 年度決算	平成 25 年度予算		備考						
	直接事業費	国庫支出金	千円		千円		千円		生ポリオワクチン予防接種(経口投与)は、平成24年8月31日で廃止になりました。9月1日から単独不活化ポリオワクチン接種(皮下接種)、11月1日から四種混合ワクチンに切り替わりました。				
		県支出金	19,553 千円		12,420 千円		0 千円						
		地方債	千円		千円		千円						
		その他特定財源	千円		千円		千円						
		一般財源	68,898 千円		73,160 千円		67,162 千円						
		計(A)	88,451 千円		85,580 千円		67,162 千円						
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.500 人	3,022 千円	0.500 人	2,981 千円	0.500 人	2,941 千円					
		臨時・嘱託職種											
	臨時・嘱託工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円						
全体事業費(A+B)		91,473 千円		88,561 千円		70,103 千円							

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
							少ない	大きい				少ない	大きい
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	感染症の予防と蔓延防止のため、予防接種による感染症の予防が必要です。			<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある				<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない				<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	予防接種により感染を防ぎ、医療費の増加を防ぐことができます。			<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる				<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない				<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる				<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	比較的高い実績を得ています。			<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない				<input type="radio"/> あまり上がっていない		
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している				<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している				<input type="radio"/> 十分達成している		
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	制度改正の周知広報を徹底し、接種率の向上を図る必要があります。			<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない				<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	子どもは、病気にかかると重くなることもあります。予防接種法が制定された当初の予防接種は、罰則付きの義務接種でしたが、現在は、努力義務(自主的接種)となっているため、予防接種の必要性を理解してもらい、接種率の向上を図る必要があります。ヒブ、小児の肺炎球菌ワクチン、子宮頸がん等予防ワクチンの県補助金が、平成24年度で廃止され、平成25年度から全額市単独の財源になります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	予防接種法は、年々変わっています。それに加え、対象者は各自で計画を立てて医療機関で接種するので、個人通知や広報、防災無線、健診、医療機関との連携等あらゆる機会を活用して対象者に情報提供し、接種の必要性を理解してもらい、専門的な問い合わせに対応できるようにしておく必要があります。					同意見です。						
	委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成24年度実施事業対象

PLAN	No.	20	—	5	基本事務事業名	予防接種事業	事務事業名	BCG接種事務	公的関与	1	シート作成日	平成25年6月28日			
	部局名	健康福祉部			課名	健康推進課		主務課長名	三木敦子		シート作成者名	山口由美子			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(1) 保健・医療の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策		(6) 精神保健・難病・感染症対策の推進				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		予防接種法			
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)		予防接種法に基づく、阿波市民が対象者です。											
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	集団予防接種と広域化医療機関での実施により、感染症の流行を未然に防止し、健康増進を図ります。保護者が、予防接種の必要性と受け方を理解し、目標接種率を達成します。											
			今年度	実施時期は、通年です。接種費用は、予防接種法に基づく接種年齢、接種期間であれば無料です。平成25年度から個別接種に移行します。											
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 徳島県医師会、阿波市医師会、阿波病院との契約事務を行います。														
	② 対象者への個別通知と広報、阿波市ホームページ等による接種勧奨を行います。														
	③ 接種後の台帳記帳とコンピューター入力を行います。														
	④ 予防接種の受け方や予防接種後の副反応、育児上の相談に対応します。														
	⑤														
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	最終目標						
	予防接種率		接種者数÷接種対象者数		%	目標	98	100	100	100					
						実績	99.3	87.4							
						目標									
						実績									
						目標									
					実績										
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	4 衛生費		項	1 保健衛生費		目	2 予防費	
			平成 23 年度決算	平成 24 年度決算	平成 25 年度予算	備考									
	直接事業費	国庫支出金			千円	千円	千円								
		県支出金			千円	千円	千円								
		地方債			千円	千円	千円								
		その他特定財源			千円	千円	千円								
		一般財源	1,623 千円		1,637 千円	1,759 千円									
		計(A)	1,623 千円		1,637 千円	1,759 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.125 人	756 千円	0.125 人	745 千円	0.125 人	735 千円							
		臨時・嘱託職種	保健師		保健師		保健師								
臨時・嘱託工数・経費		0.125 人	248 千円	0.125 人	248 千円	0.125 人	248 千円								
全体事業費(A+B)		2,626 千円		2,630 千円	2,742 千円										

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
							少ない	大きい				少ない	大きい
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	わが国の結核患者は、かなり減少していますが、結核予防のため、予防接種が必要です。			<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある				<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない				<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	予防接種により、医療費の増加と未然に結核を予防することができます。			<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる				<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない				<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる				<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	比較的高い実績を得ています。			<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない				<input type="radio"/> あまり上がっていない		
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 概ね達成している				<input type="radio"/> 概ね達成している		
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 十分達成している				<input checked="" type="radio"/> 十分達成している		
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	制度改正の周知広報を徹底し、接種率の向上を図る必要があります。			<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない				<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	わが国の結核患者は、以前に比べて減少しておりますが、まだ3万人を超える患者が毎年発生しています。乳幼児がかかると髄膜炎など重い後遺症を残す可能性があります。予防接種の種類が増え、BCG接種率が減少しています。接種率の向上を図るためには、保護者が接種しやすい環境を整える必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	平成25年4月1日から接種対象年齢が、生後5ヶ月から1歳に至るまでに変わり、出生届出時や個人通知、広報、健診、医療機関との協力等で対象者に情報提供し、接種率の向上に努めます。					同意見です。						
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成24年度実施事業対象

PLAN	No.	20	6	基本事務事業名	予防接種事業	事務事業名	予防接種事故対策給付金事務	公的関与	1	シート作成日	平成25年6月28日			
	部局名	健康福祉部		課名	健康推進課	主務課長名	三木敦子		シート作成者名	笠井久美代				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心のまちづくり			実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(1) 保健・医療の充実			<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成	年	~	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(6) 精神保健・難病・感染症対策の推進			<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	定期予防接種により引き起こされた副反応により、医療機関での治療が必要になったり、生活に支障が出るような障害を残すなどの健康被害が生じた人が対象となります。											
		目的(どういふ状態にしたいのか)	最終的	健康被害の程度に応じて、医療費、医療手当、障害児養育年金、障害年金、死亡一時金、葬祭料の区分があり、法律で定められた金額が支給されます。死亡一時金、葬祭料以外については、治療が終了するまたは障害が治癒する期間で支給されます。										
			今年度	現在2名の方が、予防接種による健康被害を受けたものと認定され、救済が行われています。24年度は、1名の申請があり給付金を支給しました。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 認定を受けた対象者からの請求を受け給付します。													
	② 健康被害が起こった場合、予防接種によって引き起こされたものか因果関係を各分野の専門家と審議します。													
	③													
	④													
	⑤													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	最終目標				
	受給者数	受給者数		人	目標		2	2	2	↓				
					実績		2	1						
						目標								
						実績								
						目標								
				実績										
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	2	予防費
			平成 23 年度決算	平成 24 年度決算	平成 25 年度予算	備考								
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円			千円			
		県支出金	3,463		千円	3,404		千円	3,600		千円			
		地方債			千円			千円			千円			
		その他特定財源	1,154		千円	1,134		千円	1,200		千円			
		一般財源			千円			千円			千円			
		計(A)	4,617		千円	4,538		千円	4,800		千円			
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.042 人	254 千円		0.042 人	250 千円		0.042 人	247 千円				
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円					
全体事業費(A+B)		4,871 千円		4,788 千円		5,047 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	予防接種は、伝染のおそれのある疾病の発生や蔓延を予防するものであり、予防接種の勧奨をするためにも本事業による救済制度は有効です。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい		
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	本事業を廃止・休止することは、法律上からも考えられません。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	法律上認められており、公平公正に対応しています。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている				
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない				
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 概ね達成している		<input type="radio"/> 概ね達成している				
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 十分達成している		<input checked="" type="radio"/> 十分達成している				
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	健康被害が解消されない限り、削減の余地はありません。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当		
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等				
	当面の課題	法律に基づく対応はなされています。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	適切な医療が受けられるように努めます。					同意見です。						
	委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成24年度実施事業対象

PLAN	No.	20	7	基本事務事業名	母子保健事業	事務事業名	新生児訪問指導事業	公的関与	1	シート作成日	平成25年6月28日				
	部局名	健康福祉部		課名	健康推進課	主務課長名	三木敦子		シート作成者名	高志美帆					
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心のまちづくり			実施計画		事業の開始・終了						
		基本計画(施策)		(1) 保健・医療の充実			<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成	年	～	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし	
		主要施策		(4) 母子保健の充実			<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	母子保健法					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	妊産婦、新生児、乳幼児が対象です。												
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	妊産婦、新生児、乳幼児を家庭訪問し、妊娠、出産、育児についての保健指導を実施し、健康の保持増進に努めます。											
			今年度	乳児全戸訪問事業、養育支援家庭訪問事業を開始し、養育支援を強化します。											
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 身体測定・育児指導・発育指導・栄養指導・生活環境指導を行います。														
	②														
	③														
	④														
	⑤														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	最終目標					
	新生児、乳児訪問率		訪問数÷家庭訪問対象の乳幼児数		%	目標	75	75	75	100					
						実績	63.7	62.9							
						目標									
						実績									
						目標									
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	4	保健事業費	
			平成	23	年度決算	平成	24	年度決算	平成	25	年度予算	備考			
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円			千円				
		県支出金			千円			千円			千円				
		地方債			千円			千円			千円				
		その他特定財源			千円			千円			千円				
		一般財源			1,134	千円			987	千円			1,260	千円	
		計(A)			1,134	千円			987	千円			1,260	千円	
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.542	人	3,276	千円	0.542	人	3,231	千円	0.542	人	3,188	千円	
		臨時・嘱託職種	保健師			保健師			保健師						
臨時・嘱託工数・経費		1.652	人	3,271	千円	1.625	人	3,218	千円	1.625	人	3,218	千円		
全体事業費(A+B)				7,681	千円			7,435	千円			7,665	千円		

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	少ない	大きい	妊娠、出産、育児についての保健指導助言をし、疾病予防、健康の保持増進、疾病の早期発見、治療につながります。	少ない	大きい		
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		母性並びに乳幼児の健康の向上及び子育て支援、養育困難家庭の把握と支援につながります。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>			<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>			<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input checked="" type="radio"/>		
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	今後、乳児家庭全戸訪問に向けてさらに積極的な取り組みが必要です。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	育児不安や育児困難者に助言することで、早期養育支援になっているため、今後も継続していきます。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等				
	当面の課題	出産後早期に養育支援を図り、養育不安の解消及び養育困難家庭の把握と支援に向けて、積極的に取り組む必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	少子化対策の一環として重要施策です。スタッフの充実を図り、乳児全戸訪問事業、養育支援家庭訪問事業の強化に努めます。					同意見です。						
	委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成24年度実施事業対象

PLAN	No.	20	8	基本事務事業名	母子保健事業	事務事業名	乳幼児健診事業(乳・1.6・3)	公的関与	1	シート作成日	平成25年6月28日			
	部局名	健康福祉部		課名	健康推進課	主務課長名	三木敦子		シート作成者名	河野貴子				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心のまちづくり			実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(1) 保健・医療の充実			<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成	年	～	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(4) 母子保健の充実			<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	母子保健法				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	乳児、1歳6か月児・3歳児及び保護者を対象に行っております。											
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	乳幼児に対する健康診査、保健指導を実施し、乳幼児及び保護者の育児相談を行っています。										
			今年度	健診実施体制の見直しを行い、健康診査の充実を図ります。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 身体測定・内科診査・歯科診察、指導・保健相談・栄養相談を行います。													
	②													
	③													
	④													
	⑤													
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	最終目標				
	乳児健診受診率	受診者数÷対象者数		%	目標		90	95	95	100				
					実績		92.7	91						
	1歳6か月児健診受診率	受診者数÷対象者数		%	目標		100	98	98	100				
					実績		98.3	92.8						
	3歳児健診受診率	受診者数÷対象者数		%	目標		95	95	95	100				
実績						90.4	92.4							
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	4	保健事業費
	直接事業費			平成 23 年度決算	平成 24 年度決算	平成 25 年度予算	備考							
		国庫支出金		千円	千円	千円								
		県支出金		千円	千円	千円								
		地方債		千円	千円	千円								
		その他特定財源		千円	千円	千円								
		一般財源		4,256 千円	4,675 千円	5,924 千円								
	計(A)		4,256 千円	4,675 千円	5,924 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	2.083 人	12,591 千円	2.083 人	12,417 千円	2.083 人	12,251 千円						
		臨時・嘱託職種	保健師			保健師			保健師					
臨時・嘱託工数・経費		1.250 人	2,475 千円	1.250 人	2,475 千円	1.250 人	2,475 千円							
全体事業費(A+B)			19,322 千円	19,567 千円	20,650 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	健康診査実施により、疾病の予防と健康の保持増進が図られます。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい		
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	乳幼児期からの健診を有効に行うことで、早期に必要な対応を行います。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	受診率は概ね達成していますが、今後も未受診者対策が必要となります。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている				
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない				
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している				
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している		<input type="radio"/> 十分達成している				
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	健診体制の見直し及びスタッフの充実を図り、効率的に健診を展開する必要があります。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当		
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	未受診者を把握し、継続した受診勧奨と指導を図る必要性があります。健診を効率的に実施するため、健診体制の調整を図る必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	未受診者に対し電話連絡、家庭訪問を実施し関係機関との連携を図ります。また、健診予定の調整や職員の充実を図り、健診体制の確立に努めます。					同意見です。						
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成24年度実施事業対象

PLAN	No.	20	—	9	基本事務事業名	母子保健事業	事務事業名	2歳児健診事業	公的関与	1	シート作成日	平成25年6月28日		
	部局名	健康福祉部		課名	健康推進課		主務課長名	三木敦子		シート作成者名	河野貴子			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了				
		基本計画(施策)		(1) 保健・医療の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし		
		主要施策		(4) 母子保健の充実				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		2歳児及び保護者を対象としています。										
		目的(どうい う状態に したいのか)		最終的	2歳児に対する歯科検診、保健指導、栄養の集団講習を実施し、2歳児の歯科予防、健康の保持増進、発達の確認を図ります。									
				今年度	健診実施体制を見直し、健康診査の充実を図ります。									
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 歯科検診、指導・フッ素塗布・発達についての集団講習・保健指導・栄養指導を行っています。													
	②													
	③													
	④													
	⑤													
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	最終目標				
	2歳児健診受診率		受診者数÷対象者数		%	目標	90	90	98	100				
						実績	89.7	96						
						目標								
						実績								
						目標								
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	4	衛生課	項	1	保健衛生費	目	4	保健事業費
			平成 23 年度決算	平成 24 年度決算	平成 25 年度予算	備考								
	直接事業費	国庫支出金	千円		千円		千円							
		県支出金	千円		千円		千円							
		地方債	千円		千円		千円							
		その他特定財源	千円		千円		千円							
		一般財源	750 千円		590 千円		590 千円							
	計(A)	750 千円		590 千円		590 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	1.042 人	6,298 千円	1.042 人	6,212 千円	1.042 人	6,129 千円						
		臨時・嘱託職種	保健師			保健師			保健師					
臨時・嘱託工数・経費		0.625 人	1,238 千円	0.625 人	1,238 千円	0.625 人	1,238 千円							
全体事業費(A+B)		8,286 千円		8,039 千円		7,956 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
							○ 少ない	● 大きい				○ 少ない	● 大きい
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					○ 少ない	● 大きい	健康診査実施により、疾病の予防と健康の保持増進が図られます。			○ 少ない	● 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					○ ない	● ある				○ ない	● ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					● ある	○ ない				● ある	○ ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					○ いる	● いない				○ いる	● いない
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					○ いえない	● 見える	この時期に健診を実施することで、う歯予防や異常の早期発見に努めていきます。			○ いえない	● 見える
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					○ いえない	● 見える				○ いえない	● 見える
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					○ する	● しない				○ する	● しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					○ できない	● できる				○ できない	● できる
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					○ 目標に比べて劣っている	目標値は達成しているのに、未受診者に対する電話連絡等を引き続き行っています。			○ 目標に比べて劣っている		
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					○ あまり上がっていない				○ あまり上がっていない		
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					○ 概ね達成している				○ 概ね達成している		
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					● 十分達成している				● 十分達成している		
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					○ 高い	● 適当	健診予定の見直し及びスタッフの充実を図り、健診体制の調整を行う必要があります。			○ 高い	● 適当
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					○ できる	● できない				○ できる	● できない
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					● ある	○ ない				● ある	○ ない
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					○ ある	● ない				○ ある	● ない
ACTION	評価点	一次評価					二次評価						
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
	今後の方向性	3	4	4	3	A	3	4	4	3	A		
		○ 拡大・充実	● 現状維持	○ 方法改善	○ 民間委託等		○ 拡大・充実	● 現状維持	○ 方法改善	○ 民間委託等			
	当面の課題	○ 縮小	○ 統合/終期設定	○ 廃止/休止			○ 縮小	○ 統合/終期設定	○ 廃止/休止				
		未受診者を把握し、受診勧奨と指導を継続して行いたいと思います。健診を効率的に実施するため、健診体制の調整を図る必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
改革案と実行計画	未受診者に対し電話連絡、家庭訪問を実施し関係機関との連携を図ることを継続していきたいと思います。また、健診予定の調整や職員の充実を図り、健診体制の確立に努めます。					同意見です。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成24年度実施事業対象

PLAN	No.	20	10	基本事務事業名	母子保健事業	事務事業名	妊婦乳児健診委託事業	公的関与	1	シート作成日	平成25年6月28日			
	部局名	健康福祉部		課名	健康推進課	主務課長名	三木敦子		シート作成者名	矢田綾				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input checked="" type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心のまちづくり			実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(1) 保健・医療の充実			<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策		(4) 母子保健の充実			<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		母子保健法			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		妊婦、乳児を対象としています。										
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	妊婦、乳児に対する健康診査、保健指導を行うことにより、疾病の予防・健康の保持増進を図ります。また、早期発見により適切な医療に結びつけます。										
			今年度	妊婦健診を14回、乳児健診を2回実施し、妊婦・乳児の健康管理の充実を図ります。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 妊婦健診・乳児健診・保健指導を行っています。													
	②													
	③													
	④													
	⑤													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	最終目標				
	妊婦健康診査受診率	受診者数÷対象者数		%	目標	99	99	100	100					
						実績	80	80						
	乳児健康診査受診率	受診者数÷対象者数		%	目標	99	99	100	100					
						実績	77	63						
						目標								
					実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	4	保健事業費
			平成 23 年度決算	平成 24 年度決算	平成 25 年度予算	備考								
	直接事業費	国庫支出金	千円		千円		千円							
		県支出金	6,623 千円		5,759 千円		千円							
		地方債	千円		千円		千円							
		その他特定財源	千円		千円		千円							
		一般財源	19,822 千円		17,311 千円		27,017 千円							
		計(A)	26,445 千円		23,070 千円		27,017 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.167 人	1,009 千円	0.167 人	996 千円	0.167 人	982 千円						
		臨時・嘱託職種	保健師		保健師		看護師							
臨時・嘱託工数・経費		0.167 人	331 千円	0.167 人	331 千円	0.167 人	301 千円							
全体事業費(A+B)		27,785 千円		24,396 千円		28,300 千円								

		チェック項目				一次評価		一次評価の説明	二次評価		
						少ない	大きい		少ない	大きい	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。				<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	健康診査実施により、疾病の予防と健康の保持増進が図られます。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。				<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある	
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。				<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない	
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。				<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない	
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。				<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	乳幼児・妊婦の健康支援が図られます。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。				<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。				<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない	
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。				<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる	
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。				<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		未受診者の把握を行い、事後指導等の充実を図る必要があります。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。				<input type="radio"/> あまり上がっていない			<input type="radio"/> あまり上がっていない		
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。				<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している			<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。				<input type="radio"/> 十分達成している			<input type="radio"/> 十分達成している		
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。				<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	健診予定の見直し及びスタッフの充実を図り、健診体制の調整を行う必要があります。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。				<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない	
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。				<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない	
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない	
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	
	当面の課題	未受診者を把握し、継続した受診勧奨と指導を図る必要があります。健診を効率的に実施するため、健診体制の調整を図る必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点				
	改革案と実行計画	未受診者に対し電話連絡、家庭訪問を実施し関係機関との連携を図ります。					同意見です。				
委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 平成24年度実施事業対象

PLAN	No.	20	11	基本事務事業名	母子保健事業	事務事業名	股関節脱臼検診事業	公的関与	1	シート作成日	平成25年6月28日			
	部局名	健康福祉部		課名	健康推進課	主務課長名	三木敦子		シート作成者名	松本佳奈子				
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心のまちづくり			実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(1) 保健・医療の充実			<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成	年	～	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(4) 母子保健の充実			<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	乳児(主に生後2～5か月児)、保護者を対象にしています。											
		目的(どうい う状態に したいのか)	最終的	専門医による股関節脱臼健診を行い疾病の予防、異常の早期発見、早期治療に努めます。										
			今年度	スタッフの充実、体制整備に努めます。										
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 専門医による健診、精密者の受診勧奨と指導を行います。													
	② 育児支援・保健指導・離乳食講習・栄養指導を行います。													
	③													
	④													
	⑤													
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	最終目標				
	股関節脱臼健診受診者率		受診者数÷対象者数		%	目標	95	95	95	100				
						実績	87.4	87.5						
						目標								
						実績								
						目標								
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	4 保健事業費			
			平成 23 年度決算	平成 24 年度決算	平成 25 年度予算	備考								
	直接事業費	国庫支出金		千円	千円	千円								
		県支出金		千円	千円	千円								
		地方債		千円	千円	千円								
		その他特定財源		千円	千円	千円								
		一般財源		147 千円	124 千円	162 千円								
		計(A)		147 千円	124 千円	162 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.313 人	1,892 千円	0.188 人	1,121 千円	0.188 人	1,106 千円						
		臨時・嘱託職種	保健師		保健師		保健師							
臨時・嘱託工数・経費		0.125 人	248 千円	0.125 人	248 千円	0.125 人	248 千円							
全体事業費(A+B)			2,286 千円	1,492 千円	1,515 千円									

		チェック項目				一次評価		一次評価の説明		二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。				<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	疾病予防と異常の早期発見、治療につながります。		<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。				<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある			<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。				<input checked="" type="radio"/> いる	<input type="radio"/> いない			<input checked="" type="radio"/> いる	<input type="radio"/> いない
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。				<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	疾病の早期発見、治療及び健康支援につながります。		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。				<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる			<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。				<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない			<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。				<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる			<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。				<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	受診率からみて概ね達成しています。今後も未受診者の勧奨に努めます。		<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。				<input type="radio"/> あまり上がっていない			<input type="radio"/> あまり上がっていない		
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。				<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している			<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。				<input type="radio"/> 十分達成している			<input type="radio"/> 十分達成している		
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。				<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	検診時間の短縮や環境の調整を図る必要性があります。		<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。				<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない			<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	
	当面の課題	赤ちゃんを連れているため、受講環境や体制を整え受診者の負担軽減を図る必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点				
	改革案と実行計画	H23年度までは、離乳食講習を同時に実施していましたが、H24年度からは、股関節脱臼検診を単独実施とし、検診時間の短縮を図っています。今後も受診者の負担軽減を図ります。					同意見です。				
	委員会指摘事項										

阿波市全庁評価シート 平成24年度実施事業対象

PLAN	No.	20	12	基本事務事業名	母子保健事業	事務事業名	パパママ教室事業	公的関与	1	シート作成日	平成25年6月28日			
	部局名	健康福祉部		課名	健康推進課	主務課長名	三木敦子		シート作成者名	高志美帆				
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心のまちづくり			実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(1) 保健・医療の充実			<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成	年	～	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(4) 母子保健の充実			<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		妊婦及びその家族が対象です。										
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	対象者がよりよい産前産後生活を送ることができるようにします。									
				今年度	対象者が無理なく、参加しやすい環境で受講し、妊娠生活等に対する知識を獲得できるようにします。									
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 保健師による妊婦健診についての話、歯科指導、沐浴指導を行います。													
	② 管理栄養士による妊娠中の食事についての指導を行います。													
	③ 助産師による産前産後の生活、お産の経過についての指導を行います。													
	④ 個別相談(妊婦に対する計測結果、現在の状況について等)を行います。													
	⑤													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	最終目標				
	参加者数	年間参加者数		人	目標		40	40	60	60				
					実績		33	48						
	開催数	年間開催数		回	目標		3	4	4	4				
					実績		3	4						
						目標								
						実績								
	DO	予算費目	会 計	一般会計			款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	4
		平成 23 年度決算	平成 24 年度決算	平成 25 年度予算	備考									
直接事業費		国庫支出金			千円			千円			千円			
		県支出金			千円			千円			千円			
		地方債			千円			千円			千円			
		その他特定財源			千円			千円			千円			
		一般財源	65 千円			46 千円			184 千円					
計(A)		65 千円			46 千円			184 千円						
人件費(B)		正職員工数・経費	0.417 人	2,521 千円		0.333 人	1,985 千円		0.333 人	1,959 千円				
		臨時・嘱託職種	保健師			保健師			保健師					
	臨時・嘱託工数・経費	0.167 人	331 千円		0.167 人	331 千円		0.167 人	331 千円					
全体事業費(A+B)		2,916 千円		2,362 千円		2,473 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
		1.	2.	3.	4.	総合	○ 少ない	● 大きい	妊産婦に対して、知識の普及を行うだけでなく、病院とは異なり、専門職とゆっくり向き合える場として必要な事業です。毎年実際に事業をやってみて、どのような方法が住民にとって適しているか話し合い、改善点を模索します。	○ 少ない	● 大きい		
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	○ ない	● ある	○ ない	○ いる	● いない	妊産婦だけでなく家族も参加できるので、家族間での情報共有ができ、また最新の情報が得ることができます。		○ 少ない	● 大きい		
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	○ ない	● ある	○ ない	○ いる	● いない		○ 少ない	● 大きい			
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	● ある	○ ない	○ ない	○ いる	● いない		○ 少ない	● 大きい			
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	○ いる	● いない	○ ない	○ いる	● いない		○ 少ない	● 大きい			
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	○ いえない	● いえる	○ する	○ できない	● できる	妊産婦だけでなく家族も参加できるので、家族間での情報共有ができ、また最新の情報が得ることができます。	○ いえない	● いえる			
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	○ いえない	● いえる	○ する	○ できない	● できる		○ いえない	● いえる			
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	○ する	● しない	○ する	○ できない	● できる		○ する	● しない			
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	○ できない	● できる	○ する	○ できない	● できる		○ できない	● できる			
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	○ 目標に比べて劣っている	○ あまり上がっていない	● 概ね達成している	○ 十分達成している	妊産婦が健やかな生活を送れるよう、支援しています。住民との関わりの中でも、「いろいろ勉強になった」「夫にも来てほしかった」等の声も聞かれています。	○ 目標に比べて劣っている	○ あまり上がっていない	● 概ね達成している	○ 十分達成している		
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	○ 目標に比べて劣っている	○ あまり上がっていない	● 概ね達成している	○ 十分達成している		○ 目標に比べて劣っている	○ あまり上がっていない	● 概ね達成している	○ 十分達成している		
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	○ 目標に比べて劣っている	○ あまり上がっていない	● 概ね達成している	○ 十分達成している		○ 目標に比べて劣っている	○ あまり上がっていない	● 概ね達成している	○ 十分達成している		
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	○ 目標に比べて劣っている	○ あまり上がっていない	● 概ね達成している	○ 十分達成している		○ 目標に比べて劣っている	○ あまり上がっていない	● 概ね達成している	○ 十分達成している		
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	○ 高い	● 適当	○ 高い	○ できる	○ できない	働いている世代が多いため、住民が参加しやすいような、日程や内容の工夫、周知の工夫をし、参加率の向上を図る必要があります。	○ 高い	● 適当			
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	○ 高い	● 適当	○ 高い	○ できる	○ できない		○ 高い	● 適当			
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	○ 高い	● 適当	○ 高い	○ できる	○ できない		○ 高い	● 適当			
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	○ 高い	● 適当	○ 高い	○ できる	○ できない		○ 高い	● 適当			
ACTION	評価点	一次評価					二次評価						
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
	今後の方向性	○ 拡大・充実	● 現状維持	○ 方法改善	○ 民間委託等	B	○ 拡大・充実	● 現状維持	○ 方法改善	○ 民間委託等	B		
		○ 縮小	○ 統合/終期設定	○ 廃止/休止	○ 縮小		○ 統合/終期設定	○ 廃止/休止					
	当面の課題	H23年度までには、年3回クール(AコースとBコースを3回)パパママ教室を実施し、仕事がある妊婦や家族は参加しにくい状況でした。H24年度からは、できるだけ多くの人が参加しやすいようコース別にせず年4回(阿波と土成の2ヶ所で2回ずつ)実施し、1回は日曜日に実施し、参加者が増えました。H24年度の参加者にアンケートをとったところ、実施場所が1ヶ所でも、車で移動できるので問題ないという回答がほとんどであったため、H25年度からは1ヶ所で実施予定です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	市内のできるだけ多くの人が参加できるよう広報、ケーブルテレビ、ホームページ、妊娠届出時に日程表を配布する等周知に努めます。					同意見です。						
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成24年度実施事業対象

PLAN	No.	20	13	基本事務事業名	母子保健事業		事務事業名	療育相談事業		公的関与	1	シート作成日	平成25年6月28日		
	部局名	健康福祉部			課名	健康推進課		主務課長名	三木敦子		シート作成者名	松本佳奈子			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(5)障害者施策の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策		(7)保健・医療サービスの充実				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		発達障害支援法			
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)		乳幼児健診等で要精密検査・要指導等となった児や、保護者から発達について相談のあった方を対象としています。											
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	心身の発達に遅れのある児の保護者に社会福祉士・保育士・保健師等が児への適切な関わり方を助言します。また、各関係職種と連携を取りながら支援します。											
			今年度	前年度に引き続き、心身の発達に遅れ等がみられる児に、早期に適切な助言・サービスが受けられるよう支援します。											
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 保育士・作業療法士等による集団療育及び個々の発達確認を行い支援します。														
	② 発達相談員等による発達検査及び個別相談を行います。														
	③ 保健師による相談・助言を行います。														
	④ 関係機関(保育所・幼稚園・デイサービス事業所・言語訓練実施医療機関等)関係職種との連携を密に行います。														
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	最終目標					
	相談数					人	目標								
							実績	集団(264人)・個別(37人)	集団(227人)・個別(35人)						
							目標								
							実績								
							目標								
						実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	4 衛生費		項	1 保健衛生費		目	4 保健事業費	
			平成 23 年度決算		平成 24 年度決算		平成 25 年度予算		備考						
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円			千円				
		県支出金			千円			千円			千円				
		地方債			千円			千円			千円				
		その他特定財源			千円			千円			千円				
		一般財源			540 千円			488 千円			438 千円				
	計(A)			540 千円			488 千円			438 千円					
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.833 人	5,035 千円		0.667 人	3,976 千円		0.667 人	3,923 千円					
		臨時・嘱託職種	保健師				保健師				保健師				
臨時・嘱託工数・経費		0.500 人	990 千円		0.333 人	659 千円		0.333 人	659 千円						
全体事業費(A+B)				6,565 千円			5,123 千円			5,020 千円					

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	乳幼児検診等で発達が気になる児は年々増加傾向にあります。そのため、療育相談事業は身近で受けられる相談場所として必要です。廃止となれば、相談を受ける場所がなくなります。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	臨床心理士等が実施する個別相談は、必要に応じて発達検査ができるので、個々にあったサービスにつなげやすく有効であると考えます。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	個々に相談のあった児に、相談後迅速に適切な助言や療育機関の紹介を実施しており目的は達成できていると思います。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	集団療育については、月1回2グループ実施しており、一度に10人程度参加しており効率は良いと思います。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない		<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	評価点	一次評価					二次評価						
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	4	3	A	4	4	4	3	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等				
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止					
当面の課題	集団療育については、開催月により参加人数のばらつきがみられますが、参加希望が多い場合の対応が課題です。専門職に限りがあるため、個別相談の件数が制限されるので、専門職の確保が必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	相談実施回数と時間の調整の検討が必要となります。専門職の確保と相談時間の調整が必要です。					同意見です。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成24年度実施事業対象

PLAN	No.	20	14	基本事務事業名	母子保健事業	事務事業名	発達相談事業	公的関与	1	シート作成日	平成25年6月28日			
	部局名	健康福祉部		課名	健康推進課	主務課長名	三木敦子		シート作成者名	松本佳奈子				
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心のまちづくり			実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(5)障害者施策の充実			<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策		(7)保健・医療サービスの充実			<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		発達障害支援法			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		乳幼児健診等で要精密検査等となった児や、保護者から発達について相談のあった者を対象としています。										
		目的(どうい う状態に したいのか)	最終的	心身の発達に遅れのある児の保護者に小児科医や保健師等が児への適切な相談・助言を行います。児への健全な発達を促すため、適切なサービスが受けられるように各関係職種と連携を取りながら支援します。										
			今年度	前年度に引き続き、心身の発達に遅れ等がみられる児に、早期に適切な助言・サービスが受けられるよう支援します。また、就学に備え適切な対応がとれるようにします。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 小児神経専門医師の診察と適切な相談・助言と必要に応じて診断を行います。(奇数月1回4人程度)													
	② 保健師による相談、助言を行い、保健医療福祉サービス等の紹介を行います。													
	③ 関係機関(保育所・幼稚園・デイサービス事業所・言語訓練実施医療機関等)・関係職種との連携を行います。													
	④													
	⑤													
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	最終目標				
	相談人数		人数は予測できないため、目標値は設定に適しません。		人	目標								
						実績	24	21						
						目標								
						実績								
						目標								
					実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	4	保健事業費
			平成 23 年度決算	平成 24 年度決算	平成 25 年度予算	備考								
	直接事業費	国庫支出金		千円	千円	千円								
		県支出金		千円	千円	千円								
		地方債		千円	千円	千円								
		その他特定財源		千円	千円	千円								
		一般財源		180 千円	180 千円	180 千円								
	計(A)			180 千円	180 千円	180 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.333 人	2,013 千円	0.333 人	1,985 千円	0.333 人	1,959 千円						
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円							
全体事業費(A+B)			2,193 千円	2,165 千円	2,139 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	乳幼児健診等で発達が気になる児は年々増加傾向にある。そのため、療育相談事業は身近で受けられる相談場所として必要です。廃止となれば、相談を受ける場所がなくなります。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい		
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	社会福祉士等実施の個別相談は、必要に応じ発達検査ができるので、個々にあったサービスにつなげやすく有効であると考えます。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	個々に相談のあった児に、相談後迅速に適切な助言や療育機関の紹介を実施しており、目的は達成できていると思います。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている				
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない				
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 概ね達成している		<input type="radio"/> 概ね達成している				
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 十分達成している		<input checked="" type="radio"/> 十分達成している				
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	集団療育については、月1回2グループ実施しており、一度に10人程度参加があり効率はいいと思います。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当		
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等				
	当面の課題	乳幼児健診等で要支援となり発達相談対象となる児が多く、相談待ちの状況です。実施回数増が望ましいが、小児神経専門医師の確保が困難です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	小児神経専門医師の確保と紹介できる医療機関を把握しておく必要があります。					同意見です。						
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成24年度実施事業対象

PLAN	No.	20	15	基本事務事業名	健康推進事業	事務事業名	各種検診等事業	公的関与	1	シート作成日	平成25年6月28日			
	部局名	健康福祉部		課名	健康推進課	主務課長名	三木敦子	シート作成者名	原田裕栄					
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心のまちづくり			実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(1) 保健・医療の充実			<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成	年	～	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(5) 老人保健の充実			<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	健康増進法				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	がん検診推進事業及び健康増進法で定められた年齢の方を対象にしています。健康診断は、35～39歳の阿波市国保加入の方及び健診を受ける機会のない方、生活保護世帯のうち40歳以上74歳未満の方としています。											
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	疾病の早期発見・早期治療を推進し、市民の健康寿命の実現を目的としています。										
			今年度	7～2月は市内医療機関での検診、7～11月は集団・巡回の各種がん検診、10～12月はJA日帰り検診を行います。検診料の自己負担額は、委託金額の約2割です。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 検診のお知らせを全戸配布しています。													
	② 検診希望者の申し込み受け付けをし、受診券と検診票を送付しています。													
	③ 精密検査が必要な方へ、精密検査の必要性の説明と受診勧奨を行っています。													
	④ 受診率向上のため、各イベントやスーパーなどで広報活動を行っています。													
	⑤ がん検診推進事業対象者へクーポン券の送付を行っております。													
数値目標(事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	最終目標				
	基本健診受診率	受診者率÷対象者数	%	目標		23	24	25	50					
					実績	22.4	22.5							
	がん検診受診率	受診者率÷対象者数	%	目標		25	25	25	50					
					実績	7.8	8.6							
	がん検診精密検査受診率	受診者率÷対象者数	%	目標		100	100	100	100					
実績					75.4	74.9								
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	4	保健事業費
	直接事業費			平成 23 年度決算	平成 24 年度決算	平成 25 年度予算	備考							
		国庫支出金		2,672 千円	2,660 千円	2,814 千円								
		県支出金		4,598 千円	1,885 千円	1,925 千円								
		地方債		千円	千円	千円								
		その他特定財源		千円	435 千円	千円								
		一般財源		22,276 千円	28,259 千円	25,112 千円								
		計(A)		29,546 千円	33,239 千円	29,851 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	2.333 人	14,102 千円	2.333 人	13,907 千円	2.333 人	13,722 千円						
		臨時・嘱託職種	保健師		保健師		看護師							
		臨時・嘱託工数・経費	0.875 人	1,733 千円	0.875 人	1,733 千円	0.875 人	1,575 千円						
	全体事業費(A+B)			45,380 千円	48,879 千円	45,148 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	各種検診により疾病の予防、早期発見が必要です。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい		
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	受診率の向上が困難な状況が続いています。検診の実施方法を見直し受診率向上を図ります。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	乳幼児健診や健康フェア、予防接種等の事業ごとに検診のお知らせをし、受診率向上を図りました。検診の案内とリーフレットを全戸配布しました。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている				
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input checked="" type="radio"/> あまり上がっていない		<input checked="" type="radio"/> あまり上がっていない				
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 概ね達成している		<input type="radio"/> 概ね達成している				
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している		<input type="radio"/> 十分達成している				
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	制度改正の周知・広報を徹底し、さらなる受診率の向上を図るように努めなければなりません。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当		
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 2	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 2	効率性 4	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等				
	当面の課題	がん検診の受診率向上に伴い、がん予防と若い世代から健康管理に注意してもらうことが課題です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	若い世代からの健康意識を高めたり、生活習慣病を予防するため、通知・広報等周知に努め各種検診の受診率向上を図ります。					同意見です。						
	委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成24年度実施事業対象

PLAN	No.	20	16	基本事務事業名	健康増進事業		事務事業名	検診事後指導事業		公的関与	1	シート作成日	平成25年6月28日			
	部局名	健康福祉部			課名	健康推進課		主務課長名	三木敦子		シート作成者名	河野貴子				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託					
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等					
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了						
		基本計画(施策)		(1) 保健・医療の充実				<input type="radio"/> 1 該当		平成 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし				
		主要施策		(1) 保健事業推進体制の整備				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		健康増進法				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	①年度内に基本健康診査を受診した35歳の方 ②国保特定健診を受診した方のうち、「情報提供」レベルになった、「HbA1c6.1以上」の方及びLDLコレステロール160以上の方(国保医療課と共催)													
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	生活習慣病を予防し、疾病の重症化を防ぎ医療費を軽減します。												
			今年度	健康診査をきっかけに、自分の健康に関心を持って生活習慣の見直しができるようにします。												
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)															
	① 管理栄養士・保健師などによる個別訪問を行います。															
	② 健診結果相談による集団指導(保健師・管理栄養士・健康運動指導士等)を行います。															
	③ 電話相談を行います。															
	④															
	⑤															
数値目標(事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	最終目標						
	健康に関する意識改革(健康目標の設定)		事後指導参加者数・訪問などでフォローした人数		人	目標	↑	↑	↑	↑						
						実績	45	60								
						目標										
						実績										
						目標										
					実績											
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	4 衛生費		項	1 保健衛生費		目	4 保健事業費			
			平成 23 年度決算	平成 24 年度決算	平成 25 年度予算	備考										
	直接事業費	国庫支出金		千円	千円	千円										
		県支出金		千円	26 千円	26 千円										
		地方債		千円	千円	千円										
		その他特定財源		千円	千円	千円										
		一般財源		105 千円	39 千円	40 千円										
		計(A)		105 千円	65 千円	66 千円										
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.125 人	756 千円	0.729 人	4,346 千円	0.729 人	4,288 千円								
		臨時・嘱託職種			保健師		保健師									
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.033 人	65 千円	0.033 人	65 千円									
全体事業費(A+B)			861 千円	4,476 千円	4,419 千円											

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価							
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	医療費の視点から見ても、早期介入により医療費の削減に努めていく必要性は大きいと思いますが、直営で実施するには、対象者に見合うスタッフ人数(保健師・管理栄養士)に限りがあります。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい						
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある						
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない						
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない						
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	生活習慣の改善には、個々の健診データと生活背景に応じた関わりが大切であり、かつ有効性があります。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる						
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる						
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない						
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる						
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	参加者数は横ばい状態であるが、生活習慣改善につながっているようです。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている								
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input checked="" type="radio"/> あまり上がっていない		<input checked="" type="radio"/> あまり上がっていない								
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/> 概ね達成している		<input type="radio"/> 概ね達成している								
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/> 十分達成している		<input type="radio"/> 十分達成している								
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	指導する側の技術的な問題もありますが、指導対象者の人数に応じたスタッフ数の確保等人員的な問題があります。個別訪問が有効ですが、移動時間がかかりロスも大きいです。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当						
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない						
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない						
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない						
ACTION	評価点	一次評価					二次評価						
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
	今後の方向性	3	4	2	4	A	3	4	2	4	A		
		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	個人の健康状態の改善はもちろんのこと、医療費の削減に繋げるという目的で事業を実施しているが、生活習慣を変えるという事は個人にとって大変努力が必要なことです。そのため、市民と丁寧に関わるための時間及びスタッフ数の確保が課題です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	有資格者の雇い上げを活用することで、スタッフ数の確保につなげます。また、適時市内の医師との話し合いを持ち、医療の面での協力を依頼します。					同意見です。						
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成24年度実施事業対象

PLAN	No.	20	17	基本事務事業名	健康増進事業	事務事業名	ヘルスマイト	公的関与	1	シート作成日	平成25年6月28日			
	部局名	健康福祉部		課名	健康推進課	主務課長名	三木敦子		シート作成者名	田島紀子				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心のまちづくり			実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(1) 保健・医療の充実			<input type="radio"/> 1 該当		平成	年	～	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(2) 健康管理意識の高揚と自主的活動の促進			<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	健康増進法				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		市内に住民票のある40～64歳になる女性、及び養成講座修了者を対象としています。										
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	ボランティアで食生活推進員として、生活習慣病が予防できるように活動をします。									
				今年度	生活習慣病予防について学習し、自分の体は自分で守るという意識を持ち、家族や地域に広げていけるようになります。									
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 生活習慣病予防のために必要な知識を学習します。													
	② 食事バランスガイドを活用し、食育の推進を図ります。													
	③ 調理実習を行い、普段の食生活を見直す機会をつくり、家族や地域へ普及活動を行います。													
	④ 健康づくりのための3指針(食生活・運動・休養)の普及活動を行います。													
	⑤ 食生活改善推進員として、市民が主体になる健康づくり活動への支援を行います。													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由	単位		平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	最終目標					
	健康についての意識・知識・保健行動の変化		教室への参加人数	人	目標		↑	↑	↑	↑				
					実績	447	413							
	啓発・普及活動		地域住民への普及人数	人	目標		↑	↑	↑	↑				
					実績	10143	6695							
					目標									
				実績										
DO	予算費目	会 計	一般会計		款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	4	保健事業費	
			平成 23 年度決算	平成 24 年度決算	平成 25 年度予算	備考								
	直接事業費	国庫支出金	千円		千円		千円							
		県支出金	213 千円		220 千円		326 千円							
		地方債	千円		千円		千円							
		その他特定財源	千円		千円		千円							
		一般財源	121 千円		110 千円		164 千円							
		計(A)	334 千円		330 千円		490 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.625 人	3,778 千円	0.500 人	2,981 千円	0.500 人	2,941 千円						
		臨時・嘱託職種	保健師		保健師		保健師							
臨時・嘱託工数・経費		0.250 人	495 千円	0.125 人	248 千円	0.125 人	248 千円							
全体事業費(A+B)		4,607 千円		3,558 千円		3,678 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
							少ない	大きい				少ない	大きい
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	生活習慣病は蔓延しており、食生活改善推進員の必要性は高くなっています。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	最新の知識を学習し、その知識や調理ポイントなどを地域に広めることができます。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	食生活改善推進員として、家庭や地域で普及・啓発を行っています。また、全国食生活改善推進員の事業にも積極的に参加し、食育活動にも関わっています。しかし、活動が限定されており、成果が見えにくくなっています。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	地域での普及活動の機会も多くなり、住民との連携がとりやすくなります。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 3	達成度 1	効率性 4	総合評価 B	必要性 4	有効性 3	達成度 1	効率性 4	総合評価 B		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等				
	当面の課題	会員の高齢化とともに会員全体の健康教室への参加が少なくなってきました。これには、高齢化とともに交通の便が悪い等の理由が挙げられます。また、体調を崩し活動をできなくなっている方も増えてきています。このため、地域での普及活動が進まず参加者も固定化しつつあります。若い方の参加を呼び掛けていますがなかなか集まらないのが現状となっています。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	会員に対しては、阿波市の健康づくりの柱となるための活動目標の明確化を図ります。また、市民に対しては対話や集会の活動を通して健康への意識が高まるように、普及啓発活動を行います。					同意見です。						
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成24年度実施事業対象

PLAN	No.	20	18	基本事務事業名	保健センター管理事務	事務事業名	吉野保健センター管理事務	公的関与	1	シート作成日	平成25年6月28日			
	部局名	健康福祉部		課名	健康推進課	主務課長名	三木敦子		シート作成者名	笠井久美代				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input checked="" type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心のまちづくり			実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(2) 地域福祉の充実			<input type="radio"/> 1 該当		平成	年	~	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(4) 福祉サービス・地域資源の充実			<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		保健センター設置及び管理に関する条例			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	阿波市民(健康づくりをする方)を対象としています。											
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	市民の健康づくりに寄与し、施設の管理・運営の円滑化・経費の削減を図ります。										
			今年度	健康づくりに役立つ行事等に積極的に使用してもらいたいと思います。										
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 施設の維持管理に関すること。													
	② 施設の使用許可に関すること。													
	③													
	④													
	⑤													
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	最終目標				
	健康づくり関係		利用者数		人	目標				↑	↑			
						実績	4955	5014						
						目標								
						実績								
						目標								
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	6	保健センター管理費
			平成 23 年度決算	平成 24 年度決算	平成 25 年度予算	備考								
	直接事業費	国庫支出金	千円		千円		千円							
		県支出金	千円		千円		千円							
		地方債	千円		千円		千円							
		その他特定財源	千円		千円		千円							
		一般財源	2,080 千円		2,611 千円		2,345 千円							
		計(A)	2,080 千円		2,611 千円		2,345 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.167 人	1,009 千円	0.167 人	996 千円	0.167 人	982 千円						
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円							
全体事業費(A+B)		3,089 千円		3,607 千円		3,327 千円								

		チェック項目				一次評価		一次評価の説明		二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。				<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	市民の健康管理、健康づくりの拠点として必要です。		<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。				<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある			<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。				<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない			<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。				<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	例年どおり保健事業他の行事等を行っています。毎月、決まってる行事があり市民により有効活用していただけています。		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。				<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる			<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。				<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない			<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。				<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる			<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。				<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	保健センターとしての活用は、達成しています。		<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。				<input type="radio"/> あまり上がっていない			<input type="radio"/> あまり上がっていない		
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。				<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している			<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。				<input type="radio"/> 十分達成している			<input type="radio"/> 十分達成している		
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。				<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	光熱水費など管理費が高額なため、節約できるところを把握し探求します。		<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。				<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない			<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。				<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない			<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	
	当面の課題	いかにして健康づくりの拠点として市民に活用していただけるかを課題としています。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点				
	改革案と実行計画	健康づくりに対して、行事等を行ってもらえるように他課との連携も必要です。					同意見です。				
	委員会指摘事項										

阿波市全庁評価シート 平成24年度実施事業対象

PLAN	No.	20	19	基本事務事業名	精神保健事業		事務事業名	自殺予防事業		公的関与	1	シート作成日	平成25年6月28日		
	部局名	健康福祉部			課名	健康推進課		主務課長名	三木敦子		シート作成者名	河野貴子			
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(5)障害者施策の充実				<input type="radio"/> 1 該当		平成 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策		(2)広報・啓発活動等の推進				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等					
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)	市民を対象として啓発活動を行っています。												
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	市民が自殺予防に対する意識を高め、早期に相談支援等を関係機関と連携を行い、自殺者の減少に努めます。											
			今年度	市民一人ひとりが自殺に対しての認識を深め、自殺予防のために行動できるよう啓発活動を行います。											
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 自殺予防キャンペーンや各種イベント時に啓発活動を実施します。														
	② 各委員やボランティア、専門機関など関係機関との連携強化を行います。														
	③														
	④														
	⑤														
数値目標 (事業の目的 及び活動内容 の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	最終目標					
	市民の自殺予防に対する意識の向上		普及啓発人数		人	目標	500	500	1000	↑					
						実績	400	1630							
						目標									
						実績									
						目標									
					実績										
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	4 衛生費		項	1 保健衛生費		目	7 精神保健事業費	
			平成 23 年度決算		平成 24 年度決算		平成 25 年度予算		備考						
	直接事業費	国庫支出金			千円		千円		千円						
		県支出金	118		千円		90		千円		350		千円		
		地方債			千円		千円		千円						
		その他特定財源			千円		千円		千円						
		一般財源	203		千円		200		千円		200		千円		
		計(A)	321		千円		290		千円		550		千円		
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.125	人	756	千円	0.125	人	745	千円	0.125	人	735	千円	
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000	人	0	千円	0.000	人	0	千円	0.000	人	0	千円		
全体事業費(A+B)		1,077		千円		1,035		千円		1,285		千円			

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい				毎年自殺者がみられるため、市民の自殺予防に対する意識を高め、早期に対応し、自殺予防につなげるために必要です。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい				
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある				
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない				
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる				多くの市民に普及啓発を図るために有効です。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる				
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる				
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない				
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる				
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている				今後も継続していくことにより市民全体に広げていきます。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている						
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/> あまり上がっていない					<input type="radio"/> あまり上がっていない						
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している						
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/> 十分達成している					<input type="radio"/> 十分達成している						
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当				普及活動の機会を増やし効率を上げていくことが必要です。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当				
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない				
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	啓発活動等が市民全体にまだまだいきわたっていない状況のように思われます。今後もあらゆる機会をとらえて普及啓発活動に努める必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	広報や街頭キャンペーン、各種イベントにおいて啓発活動等を行い、市民の意識の向上や相談窓口の周知を図っていききたいと思います。					同意見です。						
委員会指摘事項													